

# 📕 デュアル・モニター 💷

映像出力用の端子にそれぞれディスプレイを接続し、同時に映像を出力することができます。 映像出力モードは、以下の 4 つから選択できます。※モニターを 2 台接続して同時に表示させる場合、2 台ともフル HD である必要があります。



## 📕 多彩な分割表示レイアウト 🐵 🕩

シングルから最大 64 分割まで、多彩なレイアウトを準備しています。 また、2 分割(1×2/2×1)や 3 分割(3×1)、5 分割(5×1)、6 分割(3×2)など、使いやすいレイアウトもご用意しています。



## イベント発生時のライブ通知(強調表示・ライブポップアップ・アラート画像表示機能)



該当するカメラの映像を赤枠で強調表示します。 複数のカメラでイベントが発生した場合、該当するすべてのカメラが強調表示されます。 (主なイベント例)入退出・工場内機械からの異常信号・AIカメラとの連携 など



# 📕 ライブポップアップ 🖻 🕩



## 📕 アラーム画像表示機能 😰

イベントが発生した際に、その時点の状況を右ペイン(画面右側の領域)に静止画として表示させる機能です。



## 📕 インスタント再生 😰 🕒

選択した DIGISTOR の録画映像を別ウインドウで再生できる機能です。 再生画面に移行しなくても、録画データを即時に再生することができます。 モニタリングをしているコンビニや警備室、工場等のライブ監視で利用されることが多い機能です。





#### インスタント再生画面

ライブ映像を右クリックすると、ショートカットメ ニュー(画像の□)が表示されます。

そのメニュー内にある「インスタント再生」を選択する と、モニタリング画面上に別ウインドウが表示され、最 新のデータから逆再生が始まります。

**◀インスタント再生画面** ※ライブ映像表示画面の前面に、別ウインドウで全画面表示されます。

### E-MAP 機能 💿

PC を利用してのモニタリングで、マップ機能が使用できます。 ユーザーは、マップを貼り付けてカメラを配置することによって、視覚的にカメラを監視することができます。 配置したカメラアイコンをクリックすることで、小ウインドウで映像を確認できます。 また、イベント発生時には該当カメラのポップアップ表示をすることもできます。



## 📕 全方位カメラの展開 😰 💷

魚眼映像で録画を行いながら、ライブ映像/再生映像/エクスポートした録画データを補正し、4 分割表示等で表示す ることができます。補正した映像は、デジタル PTZ 操作を行うことができます。また、分割レイアウトでも魚眼カメ ラの映像補正を行うことができます。



補正して映像を表示することで、人物や物体の形状等をより鮮明に表示し、視認性を向上させることができます。



#### ・専用ビューアを使えば、外出先からの閲覧も OK

## 🗾 レイアウト内シーケンシャル機能 😰

任意の枠内に任意のカメラを表示・シーケンシャルすることができます。 特定のカメラを常に表示しておきたい場合などに便利な機能です。 ※ PC で「5+1」「12+1」分割のレイアウトのみ使用できます。



①赤枠内のカメラ映像が固定して表示されるように設定。



②赤枠内のカメラ映像が固定して表示され、残りのカメラ の映像(黄枠)が切り替わる。

#### ▶ グループレイアウト ※開発中の機能です 🕒

レイアウトをグループ管理することができます。 レイアウトごとに任意のカメラの登録が可能です。 HDMI1 でレイアウト 10 個、HDMI2 でレイアウト 10 個、合計 20 個のレイアウトを作成できます。



#### レイアウトの作成

レイアウトの作成は、ライブ画面にて行います。作成したレイアウトは、設定画面より名称を変更できます。



🗾 プリセット巡回グループ作成・スケジュール設定機能 ※開発中の機能です 😰 💷

PTZ カメラに登録したプリセットポジションの巡回グループを複数作成することができます。 巡回グループの開始/終了時間を設定することも可能です。





②閉店後は、出入口・通用口などを撮影するプリ セットポジションを巡回